

～ ムトスの学びで未来をつくる ～

基本的な方針

- 飯田市民誰もが、私の問いや願いをもとに学びを深め、好きや得意を見つけて共感しあう「ムトスの学び」を積み重ね、輝きやうるおいのある豊かな暮らしを実現します。

大綱の期間

令和7(2025)年度から令和10(2028)年度までの4年間

大切にすべき視点

- ・一人一人が置かれた状況も、求めるものも違います。未熟さもつまづきも成長の一步として受入れ、それぞれの違いを認め合い、その人らしいペースに寄り添うことを大切にします。



いいだ未来デザイン2028

2017(平成29)年度～2028(令和10)年度

リニアがもたらす大交流時代に「くらし豊かなまち」をデザインする
～ 合言葉はムトス 誰もが主役 飯田未来舞台 ～

後期計画

2025(令和7)年度～2028(令和10)年度

第2次飯田市教育振興基本計画

2017(平成29)年度～2028(令和10)年度

地育力による 未来をひらく 心豊かな人づくり

後期の取組

2025(令和7)年度～2028(令和10)年度

ムトスの学びの実践

●基本目標1

市民が将来にわたり地域に誇りと愛着を持てるまちをつくる

●戦略

- ◆地域の問題や関心事について、学習活動や実践活動など住民が主体的に課題解決に挑戦できる環境を整備し、地域を支える多様な人材の育成につなげます。
- ◆未来の担い手である子どもたちにとって「将来住み続けたいまち」であるため、地域全体で子どもを育む様々な取組を行います。
- ◆ムトスの精神による市民活動の輪を広げ、市民活動団体やNPO法人等による市民や地域が元気になる取組を支援します。

●基本目標3

飯田で育ててよかった・育ててよかったと実感できるまちをつくる

●戦略

- ◆子ども・若者の意見を聴き、大人も一緒に考え、実現することで、自己有用感や自己肯定感を感じることができ、積極的に物事に関わろうとする文化、風土を醸成します。
- ◆発達段階に応じて自然や文化・芸術に触れ、多様な人と関わる実体験や経験、地域との関わりを持ちながら、生涯にわたって、主体的に他者と協働しながら自らの未来を描き、その実現に向けて生き抜いていける力の基礎を育みます。
- ◆未来を見据えて地域の良さを生かしながら、全ての子どもにとって魅力ある学びの環境づくりを進めていきます。
- ◆様々な困難を抱える子ども・若者やその家庭を誰一人取り残さず、その特性やニーズに応じた相談等に寄り添ったきめ細かな支援を途切れなく提供します。

●重点目標1

「ムトスの学び」を実践し、豊かな心とこれから生きる力を育む
▶一人ひとりの児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるよう、以下の2つの分野を相互に連動させながら取り組む。

◆1-1

一人ひとりが主体的に学ぶ、「児童生徒」が主語になる学びを進める

◆1-2

多様性を包み込み、誰もが安心して学べる環境をつくる

●重点目標2

多様な学びや交流を通じて、共感の輪を広げ、輝きやうるおいのある地域をつくる人を育む

▶市民一人ひとりが自分にとっての幸せに気づき、主体的に参加し学びを深めていく学びの循環を構築するため、以下の2つの分野を相互に連携させながら取組を進め、心や生活に輝きやうるおいがある社会を実現する。

◆2-1

「地育力」により、自治を担い、地域を支え、可能性を広げられる人材を育む

◆2-2

文化芸術や市民スポーツを振興し、人と地域の輝きやうるおいをつくる